

## 名古屋第二赤十字病院総合周産期母子医療センターの概要

団体名 (開設者)	病院名	所在地	開設年月日
日本赤十字社 愛知県支部	名古屋第二赤十字病院	名古屋市昭和区妙見町 2 - 9	平成 21 年 4 月 1 日

### 1 診療科目

・総合周産期母子医療センターは、産科及び小児科、麻酔科その他関係診療科を有するものとする。

内科、精神科、神経内科、循環器科、小児科、小児外科、整形外科、脳神経外科、外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、理学診療科、歯科口腔外科、麻酔科、その他（呼吸器科、消化器科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科）

### 2 病床数

- ・母体・胎児集中治療管理室の病床数は、6床以上、新生児集中治療管理室の病床数は9床以上とする。
- ・母体・胎児集中治療管理室の後方病室は、母体・胎児集中治療管理室の2倍以上の病床数を有することが望ましい。
- ・新生児集中治療管理室の後方病室は、新生児集中治療管理室の2倍以上の病床数を有することが望ましい。

(平成 20 年 9 月 30 日現在)

母体・胎児 集中治療管理室	母体・胎児集中治療 管理室後方病床	新生児 集中治療管理室	新生児集中治療管理室 後方病床
6床	38床	12床	18床

### 3 医療従事者数

#### (1) 母体・胎児集中治療管理室

ア 24時間体制で産科を担当する複数(病床が6床以下であって別途オンコールによる対応ができる者が確保されている場合にあっては1名)の医師が勤務していること。

イ 母体・胎児集中治療管理室の全病床を通じて常時3床に1人の助産師又は看護師が勤務していること。

#### (2) 新生児集中治療管理室

ア 24時間体制で常時新生児を担当する医師が勤務していること。

イ 常時3床に1名の看護師が勤務していること。

#### (3) 新生児集中治療管理室の後方病床

常時8床に1名の看護師が勤務していること。

#### (4) 分娩室

助産師、看護師が病棟とは独立して勤務することを原則とする。

ただし、母体・胎児集中治療管理室の勤務を兼ねることは差し支えない。

## 医療従事者数

(平成 20 年 9 月 30 日現在)

区 分	母体胎児部門	新生児部門
医 師	常勤 10 人 非常勤 0 人 (当直 1 名 オンコール 1 名)	常勤 5 人 非常勤 0 人 (当直 1 名 オンコール 1 名)
看護師 (含助産師)	常勤 36 人 非常勤 1 人 (母体胎児集中治療管理室： 日勤 2 人、準夜勤 2 人、深夜勤 2 人) (後方病室： 日勤 9 人、準夜勤 2 人、深夜勤 2 人)	常勤 36 人 非常勤 2 人 (新生児集中治療管理室： 日勤 4 人、準夜勤 4 人、深夜勤 4 人) (後方病室： 日勤 5 人、準夜勤 3 人、深夜勤 3 人)
その他	検査技師 0 人 その他(ｸﾞｰｸ)1 人 その他(助手) 2 人	検査技師 0 人 その他(ｸﾞｰｸ)1 人 その他(ME) 1 人 (助手)3 人 (准看護師)1 人

## 4 設備

総合周産期母子医療センターは、以下の設備を備えるものとする。

## (1) 母体・胎児集中治療管理室

- ア 分娩監視装置
- イ 呼吸循環監視装置
- ウ 超音波診断装置(カラードップラー機能を有するものとする。)
- エ その他母体・胎児集中治療に必要な設備
- オ 母体・胎児集中治療管理室は、必要に応じ個室とすること。

## (2) 新生児集中治療管理室

- ア 新生児用呼吸循環監視装置
- イ 新生児用人工換気装置
- ウ 保育器
- エ その他新生児集中治療に必要な設備

(平成 20 年 9 月 30 日現在)

母体・胎児集中治療管理室(個室)		新生児集中治療管理室	
分娩監視装置	6 台	新生児用呼吸監視装置	25 台
呼吸循環監視装置	6 台	新生児用人工換気装置	21 台
超音波診断装置	2 台	保育器	25 台